

愛知県は古くから温暖な気候と豊かな水や土に恵まれ、野菜作りが盛んであったことから、尾張地域を中心とした種苗業者によって優れた品種が生み出されてきました。愛知県では、これらの野菜を歴史的・文化的地域資源と位置づけ、あいちの伝統野菜として2002年度から選定を開始しました。あいちの伝統野菜の産地維持や栽培技術の継承を図るため、2023年度からは国の交付金を活用し、あいちの伝統野菜振興事業に取り組んでいます。

### 1 あいちの伝統野菜としての選定

古くから野菜産地である愛知県では、①昭和30年頃には栽培されていたもの、②地名、人名など愛知県に由来しているもの、③今でも種や苗があるもの、④種や生産物が手に入るものを条件として、2002年度に21品目31品種を選定しました。その後、数回に渡り追加選定し、現在では37品目が選定されています。

### 2 イメージアップマークの作成

伝統野菜に関心をもってもらうため、伝統野菜を積んだ大八車を「信長・秀吉・家康」の三英傑が引いてくるイメージアップマークを作成しました。

このマークはあいちの伝統野菜の取組の趣旨に賛同いただける方であれば、所定の手続きにより、ご利用いただくことができます。使用に関する要領や申込書は下記ホームページをご覧ください。



### 3 あいちの伝統野菜振興事業について

2023年度から2025年度の3か年計画で、あいちの伝統野菜の消費者の認知度向上及び生産者の技術継承等に取り組むこととしています。

2023年度は、Webページをリニューアルし、37品目の詳細情報、生産者等へのインタビュー動画、料理研究者によるレシピ動画などを掲載しました。また、消費者の認知度や嗜好性を調査するためのアンケート調査などを行いました。

Webページアドレス <https://www.pref.aichi.jp/engei/dentoyasai/>

本年度は、伝統野菜が継承される体制づくりや消費者の理解度向上を目的として、栽培者向けの講習会、Webページの充実、パンフレットの作製、レシピ・加工品の開発を行っています。

次年度も、あいちの伝統野菜の種子の保存・継承体制づくりの推進と消費者の理解度向上のため、引き続きあいちの伝統野菜の振興に努めていきます。



## あいちの伝統野菜一覧(2024年現在)

品目	歴史	産地(当時を含む)
宮重だいこん	江戸	春日町
方領だいこん	江戸	甚目寺町
守口だいこん	昭和	扶桑町
八事五寸にんじん	大正	名古屋市
碧南鮮紅五寸にんじん	大正	碧南市
木之山五寸にんじん	大正	大府市
八名丸さといも	昭和	新城市
愛知本長なす	昭和	美和町
天狗なす	昭和	設楽町、東栄町、豊根村
青大きゅうり	昭和	尾張地域
ファーストトマト	昭和	豊橋市、宝飯郡、渥美地域
愛知縮緬かぼちゃ	昭和	大治町、大府市
渥美アールスメロン	昭和	渥美地域
落瓜	明治	江南市
金俵まくわうり	明治	江南市周辺、安城市
かりもり(堅瓜)	明治	清須市、大口町
早生かりもり	明治	尾張地域、刈谷市、碧南市
早生とうがん	明治	安城市ほか
野崎2号はくさい	大正	尾張地域
野崎中生キャベツ	大正	尾張地域、三河地域

品目	歴史	産地(当時を含む)
愛知大晩生キャベツ	昭和	名古屋市
餅菜(正月菜)	明治	尾張地域
大高菜	江戸	名古屋市
まつな	明治	甚目寺町
治郎丸ほうれんそう	大正	稲沢市
愛知白早生たまねぎ	明治	東海市
知多3号たまねぎ	昭和	大府市、南知多町
養父早生(知多早生)たまねぎ	昭和	東海市、知多市
越津ねぎ	江戸	尾張地域
法性寺ねぎ	明治	岡崎市
愛知早生ふき	明治	知多地域、稲沢市、愛西市
渥美白花絹莢えんどう	明治	渥美地域
十六ささげ	大正	愛西市、稲沢市
姫ささげ	明治	尾張地域
白花千石豆	明治	甚目寺町

### 2023年3月追加選定

品目	歴史	産地(当時を含む)
土田かぼちゃ	明治	清須市
徳重だいこん(宮重だいこんの 地方名)	昭和	名古屋市